感 薬 第 7 3 8 号令和３年８月５日

公益社団法人○○県薬剤師会長様

○○県福祉保健部長

麻薬取扱者の免許申請等について（通知）

本年 12 月 31 日で免許が失効する麻薬取扱者（麻薬卸売業者、麻薬小売業者、麻薬施用者、麻薬管理者及び麻薬研究者）について、引き続き免許を必要とする場合は免許申請、免許を必要としない場合は免許証の返納の手続が必要となります。

ついては、別紙事項を貴会員等に周知するとともに、適切に所要の手続が行われるよう御配意願います。

なお、手続きについては、県ホームページにも掲載しておりますので、 参考としてください。

担当： TEL： FAX：

E-mail：

別紙

1 麻薬取扱者免許の継続申請について

1. 継続申請対象者 令和3年12月31日 で免許が失効する者で、かつ、

令和4年1月1日 以降も引き続き免許を必要とする者

1. 提出書類 麻薬取扱者免許申請書 （別紙様式１）

【記載上の注意】

|  |  |
| --- | --- |
| 業務所の名称 | 医療法又は医薬品医療機器等法に基づき届出又は許可を受けた名称 |
| 麻薬施用者又は麻薬研究者 | 従として診療又は研究に従事する麻薬診療施設又は麻薬研究施設がない場合には、「麻薬施用者又は麻薬研究者にあっては従として診療又は研究に従事する麻薬診療施設又は麻薬研究施 設」欄は、「なし」と記載 |
| 申請者が法人又は団体の場合 | ・業務を行う役員が複数いる場合で、かつ、その全員について欠格事項に該当事実がない場合には、「申請者（法人にあってはその業務を行う役員を含む。）の欠格事項」の(1)欄から(4) 欄までは、「全員なし」と記載・業務を行う役員が複数いる場合で、その個別に欠格事項に該当事項があるときは、個別の欠格事項の有無を添付 |
| 備考欄の「麻薬免許証番号」 | 現在所有している麻薬免許証の番号を記載 |

1. 添付書類

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 書類の名称 | 様式・注意事項 | 書類の省略 | 対象業態 |
| 医師の診断書 | 別紙様式２１ヶ月以内のもの | 不可※１ | 卸・小・ 施・管・研 |
| 宣誓書又は確認書 | 別紙様式４・５卸・小売業者（法人・団体のみ）は宣誓書に代えて、確認書も可 | 不可 | 卸・小・ 施・管・研 |
| 麻薬の保管設備の概要図※３ | 寸法、かぎの設備及び重量金庫である場合はその重量を記載 | 可※２ | 卸・小・ 施・管・研 |
| 麻薬の保管設備の位置を示す図面※３※４ | 施設内の位置を明確に記載 | 可※２ | 卸・小・ 施・管・研 |
| 申立書（麻薬を保管しない場合） | 別紙様式３ | 可※２ | 施・管 |
| 登記事項証明書（申請者が法人又は団体の場合） | ３ヶ月以内のもの | 可※２ | 卸・小 |
| 業務を行う役員の範囲を具体的に示す書類（申請者が法人又は団体の場合） | 別図参照 | 可※２ | 卸・小 |
| 戸籍抄本 | ３ヶ月以内のもの | 可※２ | 研 |
| 麻薬研究計画書 | 別紙様式６ | 可※２ | 研 |
| 履歴書 | 別紙様式７ | 可※２ | 研 |

※１複数業務所の申請を行う場合は、１つの申請に原本を添付し、他の申請は写しの添付とすることができる。この場合、備考欄又は欄外余白に原本省略の旨、書類名、原本添 付先の麻薬業務所名及び免許番号を付記すること。

※２前回申請・届出時から内容に変更がない場合は添付を省略することができる。この場合、備考欄又は欄外余白に省略の旨、書類の名称、該当書類を添付して行った申請又は届 出の業務所名及び免許番号を付記すること。

※３麻薬施用者が２人以上診療に従事する麻薬診療施設の麻薬施用者は不要。